



『NPOひかり第六回通常総会』

「特定非営利活動法人NPOひかり」第六回通常総会（平成二十二年）が、五月二十七日（金）、富津市民会館において開催されました。

運営会員及び顧問三名の施設長の出席を得て、式次第にしたがい定刻どおり開始。鈴木代表理事の挨拶、続いて薄光山崎照海理事長の挨拶のあと、総会の議長として、豊岡支部の渡辺さんが選出され、以下の議案が審議されました。

- ◎ 平成二十二年事業報告
- ◎ 平成二十二年決算報告及び監事監査報告
- ◎ 平成二十二年財産目録、貸借対照表
- ◎ 平成二十三年事業計画（案）
- ◎ 平成二十三年度収支予算（案）
- ◎ 役員選任に関する件
- ◎ その他報告

全ての議案は、原案どおり承認又は決定されました。審議の詳細については割愛させていただきます。



『NPOひかり活動状況報告』

六月九日（木）、豊岡光生園最初の入所者、和江さんのお兄さんにご訪問。栃木県日光市今市のご実家まで、小柴事務局長と加藤前三芳光陽園長と行ってきました。

和江さんは三芳光陽園で、悠々自適に過ごされていますが、今年で七十八歳になります。ご飯も普通食からおかゆに変わり、食も細くなってきました。入所以来大きな病気もなく過ごされて来ましたが、体調を崩せば入院の可能性も高く、急変も十分考えられます。そんな時に、栃木よりお兄さんに駆けつけていただくというのは無理があります。成年後見人の選任が必要と判断し、今回の訪問となりました。

日光のお兄さん宅は、杉並木からそう遠くないところにあり、奥様と二人、私たちを温かくむかえてくださいました。旧知の加藤前園長とは、懐かしそうに故鈴木栄理事長の話をされていました。

お兄さんは話の中で、「理事長との約束だから、最後までお願いします」と、何度も念を押され、

「その約束を守るために、成年後見人の選任が必要なんです」と、こちらも説明させていただきました。

お兄さんは頷かれ、NPOひかりを候補者として、成年後見人選任の申立手続を進めていくことが確認されました。

『最後まで・・・』

この言葉の重さをしっかりと受け止め、NPOの業務にも取り組んでいけたらという思いを胸に、日光を後にしたのでした。

